

東日本大震災・ソプロチミスト絆プロジェクト～Heart to Heart～ 報告書 No.5

(2012年6月30日現在)

国際ソプロチミストアメリカ日本北リジョン

ガバナー 篠島恵里子

北リジョンHP:<http://www.navi-kita.net/sia-kita/>

国際ソプロチミスト日本5リジョン（日本中央・日本東・日本南・日本西・日本北）と世界中の会員からの義援金をいただき、ソプロチミスト会員としての絆（Heart to Heart）に、心より感謝しております。

==== ソプロチミスト絆プロジェクト～Heart to Heart～ 経過報告 ====

2011年

- 4月22日：第10回リジョン理事会にて震災遺児への就学支援「絆プロジェクト」（案）を検討。
中3に候補者を募り支援生を6名とする。（1ヵ月3万円×12ヵ月×3年間＝108万円）
- 4月23日：歴代ガバナー7名 リジョン理事会メンバー5名による「第1回特別委員会」を開催。
就学支援を「ソプロチミスト絆プロジェクト」として命名。
- 7月：第19回国際大会においてSIハナ会長らが絆プロジェクトを称賛し、日本4リジョンガバナーたちの強力な賛同を得てソプロチミスト絆プロジェクト～Heart to Heart～を5リジョンプロジェクトとして成立。
- 8月：日本5リジョンリジョンメールにてクラブに報告。
- 9月：第15回理事会にて弁護士、公認会計士、司法書士の有識者を決定。規程（案）を作成。
- 10月：福島県・宮城県・岩手県の教育委員会へ規程を送り、支援生を募集。
「第2回特別委員会」を開催し、義援金とソプロチミスト絆プロジェクトの経過を確認。

2012年

- 2月27日：2次募集の結果、最終64名の支援生からの申請書が届く。
岩手県16名、宮城県46名、福島県2名 合計64名
- 4月3日：1名の支援生から辞退があり、支援生は63名となる。
- 5月15日：2回目の書類の提出者が45名となる。：支援生個人カード63名分を作成。
カードにより3年間の支援金送金や個人情報（銀行口座や電話住所、書類提出状況、支援状況）が確認できる。個人情報保護法により事務局から持ち出し厳禁とする。
- 5月22日：第1次送金：47名に支援金を送金。
- 5月25日：提出書類のない15名に確認の電話を事務局から再度かける。
- 6月20日：第2次送金：16名に支援金を送金。
支援生63名にアメリカのカミノリアルリジョン（100名の会員）から贈られ「支援生へ励ましメッセージカード」を国際ソプロチミストの概要を説明した送付状と共に郵送。

今期は、国際ソプロチミスト会員から寄せられました寄付金により 63名の就学支援ができました。来期も継続して約80名の就学支援ができる予定ですので、今後ともクラブ会員皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

*支援生に応援メッセージを贈りましょう！

支援生へ応援メッセージやグリーティングカードを贈るご希望のクラブは、下記、日本北リジョン事務局へ郵送下さいますようお願いいたします。

*注意点がございますので別紙をご覧ください。

【応援メッセージ】

受付期間：2012年11月1日（木）～11月30日（金）

※期間厳守にてお願いいたします。

送付先：国際ソプロチミスト日本北リジョン事務局

〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目

北7条ヨシヤビル3F

お問合せ：TEL 011-756-8161

